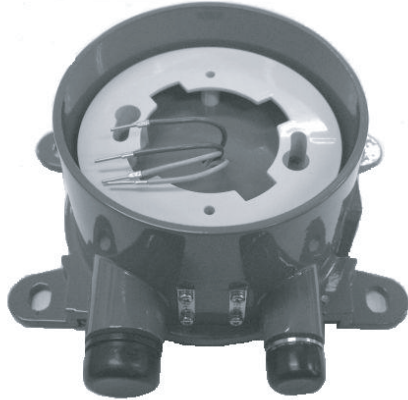


# 取扱説明書

煙感知器用ヒーターボックス  
FZHJ002-R



ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。  
正しくお使いいただくために、内容をよく理解した上で  
ご使用ください。

この取扱説明書はいつでもお読みいただけるように大切に保管  
してください。

**NOHMI 能美防災株式会社**

〔本 社〕〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3  
TEL (03) 3265-0211 (大代表)  
<http://www.nohmi.co.jp/>

## 1. 使用上の注意

本機器は内蔵のヒーターで感知器を温めることにより、結露等による非火災報を軽減する効果があります。

本機器は常時湿度が高く、結露しやすい環境及び結露が発生する環境などに設置できる構造となっています。

### 注 意



非火災報軽減の効果は、設置環境の状態により異なります。  
次の様な場所には設置しないでください。  
ヒーターの効果がなくなるため、機能へ影響を与える恐れがあります。

- ・環境が著しく劣悪な場所。
- ・常時の風速が1m/sを超える場所。

### 注 意



本機器は防爆形ではありません。可燃性ガス用配管が収容される共同溝等に設置する場合は注意してください。

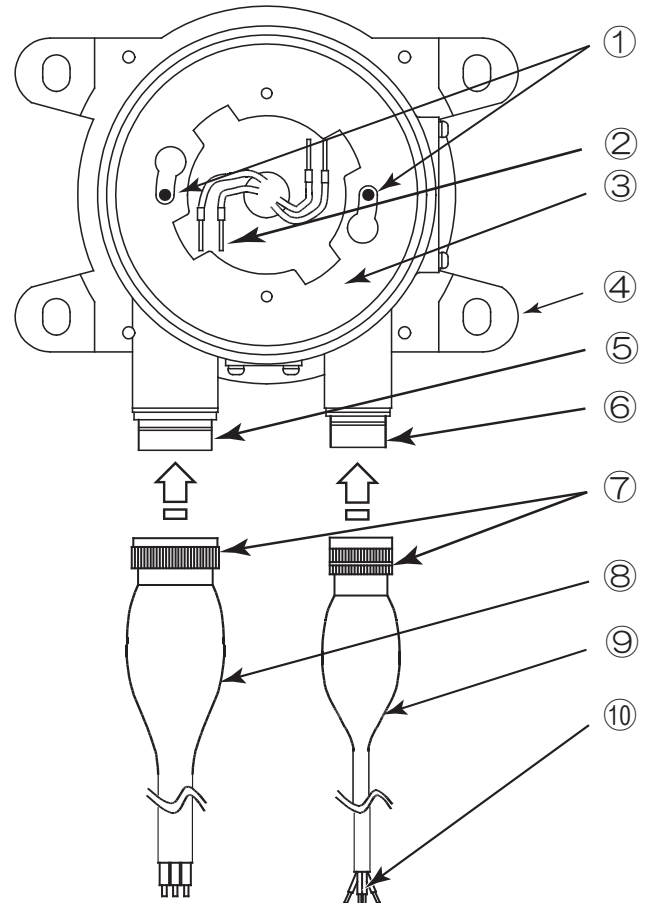
### 注 意



ご使用の際は下記の注意事項に従ってください。  
伝送異常、ヒーターボックスの故障の原因となります。

- (1) 全ての接続が終了してから電源を入れてください。
- (2) 感知器ベースの取付けには付属の赤メッキネジを使用してください。
- (3) ヒーターボックス、ケーブルの分解は絶対にしないでください。
- (4) 初期通電時、所定温度に達するまでおよそ1時間かかります。

## 2. 各部の名称



- ① 感知器ベース取付け穴  
(付属の赤メッキネジを使用してください。)
  - ② リード線 (ベース側：棒端子付)
  - ③ 座板 (ABS樹脂)
  - ④ ヒーターボックス本体 (アルミダイカスト)
  - ⑤ 給電コネクタキャップ
  - ⑥ 信号コネクタキャップ
  - ⑦ 接続リング
  - ⑧ 給電ケーブル
  - ⑨ 信号ケーブル
  - ⑩ リード線 (外線側)
- } 別梱包部材

## 3. 接続方法

### 1. ヒーターボックスの接続方法

- (1) ヒーターボックスの信号コネクタキャップと給電コネクタキャップを外し、信号ケーブルと給電ケーブルをそれぞれ接続してください。  
ケーブル側の接続リングをねじ込み、各ケーブルを確実に接続させてください。
- (2) 給電ケーブルのリード線をAC100V(赤、白)とアース(黒)に配線してください。
- (3) 信号ケーブルのリード線を4. 接続図に従い、配線してください。

|                                                                                             |                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| <p>注 意</p>  | <p>給電ケーブルと信号ケーブルは別配管にしてください。</p>                                                |
| <p>注 意</p>  | <p>適用ベース型名はFZB013-2/-4、FZB018-2/-4、FZBJ014-R-2/-4です。<br/>以外のベースは使用しないでください。</p> |

## 2. 感知器の取付け方法

- (1) ヒーターボックスの感知器ベース取付け穴と感知器ベースの取付け穴位置を合わせ、付属の赤メッキネジを使用し、感知器ベースを取付けてください。  
(付属の赤メッキネジ以外は使用しないでください。)
- (2) ヒーターボックスからのリード線（ベース側：棒端子付き）を4. 接続図に従い感知器ベース（別手配品）に接続してください。

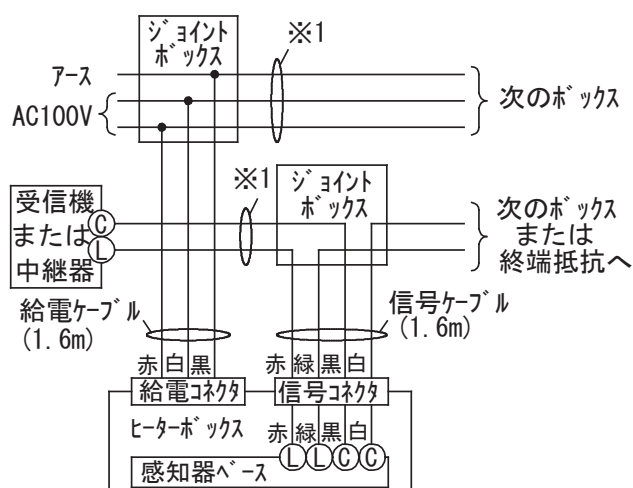
- (3) 光電式スポット型感知器（別手配品）を感知器ベースに取付けてください。  
適用機種は感知器高さが（ベース込み）39.8mm（FDK246 と同形状）の光電式スポット型感知器のみです。  
以外の感知器は使用しないでください。

適用機種：

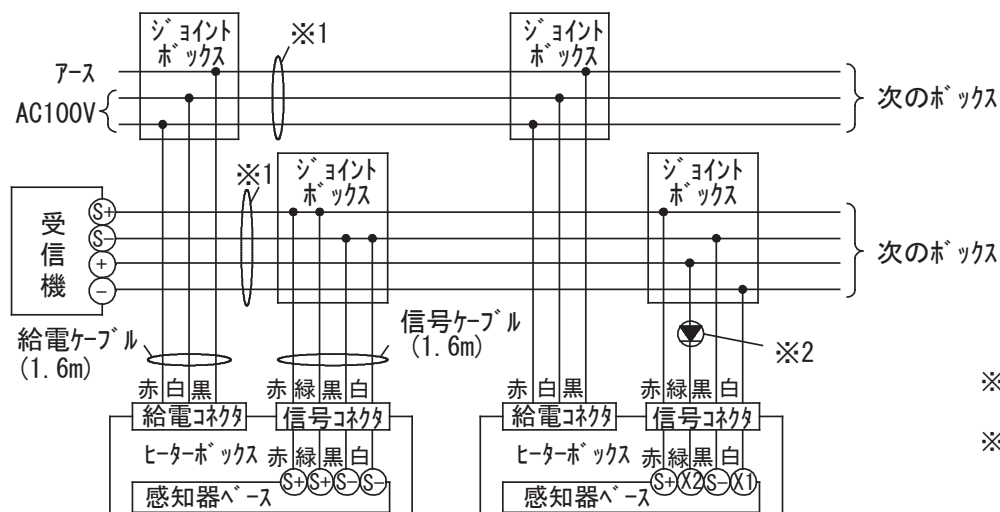
- FDKJ156N / 256N / 356N シリーズ、  
FDK146 / 246 / 346 シリーズ
- FDKJ051R-R シリーズ、FDKJ020-R シリーズ、  
FDKJ008-R シリーズ
- FDKJ251R-R-X、FDKJ208-RY-X
- FDKJ153S / 253S / 353S-R シリーズ、  
FDKJ103 / 203 / 303-R シリーズ、  
FDKJ119 / 219 / 319-R シリーズ、FDKJ803-R-23
- FDKJ255G-R、FDKJ225-R-G

## 4. 接続図

①一般型、P-A T（P型自動試験機能付）感知器を取付ける場合



②R-A T（R型自動試験機能付）感知器、R-A T（R型自動試験機能付）アナログ感知器を取付ける場合



※1: 給電線と信号線は別配管にしてください。

※2: 室外表示灯または移報アダプタ。室外表示灯の接続は極性に注意願います。移報アダプタの接続については各移報アダプタの資料をご覧ください。